

# 産業環境委員会報告資料

令和元年 11月12日

## 報告事項件名

- ( 1 ) 省エネルギー機器等購入費補助金の受付状況について ( 令和元年度上半期 ) . . . 2
- ( 2 ) 「足立区リサイクルセンターあだち再生館」指定管理者評価委員会の . . . . 6  
評価結果について
- ( 3 ) 「足立区リサイクルセンターあだち再生館」の事業見直しについて . . . . . 15
- ( 4 ) 折りたたみ式ごみ収集ボックス「とりコン」の貸出状況について . . . . 17  
( 令和元年度上半期 )
- ( 5 ) 不法投棄対策及び落書き対策の進捗状況について ( 令和元年度上半期 ) . . . 18

( 環 境 部 )

# 産業環境委員会報告資料

令和元年11月12日

件名	省エネルギー機器等購入費補助金の受付状況について（令和元年度上半期）																
所管部課	環境部 環境政策課																
内容	<p>省エネルギー機器等購入費補助金の令和元年度上半期（9月30日現在）受付状況等について、以下のとおり報告する。なお、【 】内は平成30年度上半期の数値。</p> <p>1 省エネ家電製品購入費補助金</p> <table border="1" data-bbox="406 683 1460 1265"> <tr> <td data-bbox="406 683 593 801">受付件数</td> <td data-bbox="593 683 1460 801">3,800件 9/24に受付終了 【3,543件 10/11に3,800件受付終了】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 801 593 920">補助予定金額</td> <td data-bbox="593 801 1460 920">45,600,000円 【42,516,000円】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 920 593 1093">対象品目内訳</td> <td data-bbox="593 920 1460 1093">エアコン1,124件、冷蔵庫2,318件、冷凍庫17件、テレビ82件、電気便座60件、LED照明203件 （複数品目の購入があるため、受付件数と一致しない）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1093 593 1265">補助制度の概要</td> <td data-bbox="593 1093 1460 1265">省エネ性能5つ星の家電製品等を区内店舗で50,000円以上購入し、自宅に設置した場合、一律12,000円を補助する。</td> </tr> </table> <p>2 省エネリフォーム補助金</p> <table border="1" data-bbox="406 1388 1460 1921"> <tr> <td data-bbox="406 1388 593 1507">受付件数</td> <td data-bbox="593 1388 1460 1507">182件 7/12に受付終了 【167件 10/25に210件受付終了】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1507 593 1626">補助予定金額</td> <td data-bbox="593 1507 1460 1626">8,895,000円 【7,968,000円】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1626 593 1744">件数内訳</td> <td data-bbox="593 1626 1460 1744">断熱ガラス・窓の交換10件、内窓の新設14件、断熱材1件、遮熱塗装69件、節水型トイレ88件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1744 593 1921">補助制度の概要</td> <td data-bbox="593 1744 1460 1921">住宅の省エネリフォームを実施した場合、対象経費の1/3を補助する。上限額は50,000円。</td> </tr> </table>	受付件数	3,800件 9/24に受付終了 【3,543件 10/11に3,800件受付終了】	補助予定金額	45,600,000円 【42,516,000円】	対象品目内訳	エアコン1,124件、冷蔵庫2,318件、冷凍庫17件、テレビ82件、電気便座60件、LED照明203件 （複数品目の購入があるため、受付件数と一致しない）	補助制度の概要	省エネ性能5つ星の家電製品等を区内店舗で50,000円以上購入し、自宅に設置した場合、一律12,000円を補助する。	受付件数	182件 7/12に受付終了 【167件 10/25に210件受付終了】	補助予定金額	8,895,000円 【7,968,000円】	件数内訳	断熱ガラス・窓の交換10件、内窓の新設14件、断熱材1件、遮熱塗装69件、節水型トイレ88件	補助制度の概要	住宅の省エネリフォームを実施した場合、対象経費の1/3を補助する。上限額は50,000円。
受付件数	3,800件 9/24に受付終了 【3,543件 10/11に3,800件受付終了】																
補助予定金額	45,600,000円 【42,516,000円】																
対象品目内訳	エアコン1,124件、冷蔵庫2,318件、冷凍庫17件、テレビ82件、電気便座60件、LED照明203件 （複数品目の購入があるため、受付件数と一致しない）																
補助制度の概要	省エネ性能5つ星の家電製品等を区内店舗で50,000円以上購入し、自宅に設置した場合、一律12,000円を補助する。																
受付件数	182件 7/12に受付終了 【167件 10/25に210件受付終了】																
補助予定金額	8,895,000円 【7,968,000円】																
件数内訳	断熱ガラス・窓の交換10件、内窓の新設14件、断熱材1件、遮熱塗装69件、節水型トイレ88件																
補助制度の概要	住宅の省エネリフォームを実施した場合、対象経費の1/3を補助する。上限額は50,000円。																

### 3 太陽エネルギー利用システム設置費補助金

受付件数	・ 太陽光発電システム設置費補助金 142件 9/3 に受付終了 【 44件 2/14 に140件受付終了】
補助予定金額	30,542,000円 【 9,665,000円】
件数内訳	太陽光発電システム 142件、太陽熱利用システム 0件
補助制度の概要	<p>・ 太陽光発電システムを設置した場合、対象経費の 1/3 または発電容量 1kW あたり 60,000 円のいずれか小さい額を補助する。上限額は住宅・事業所 240,000 円、分譲マンション 600,000 円、公益的施設 1,200,000 円。 区内事業者活用時は、補助金額を 2 割増しする。</p> <p>・ 太陽熱利用システムを設置した場合、対象経費の 1/3 または集熱器 1 平方メートルあたり 30,000 円のいずれか小さい額を補助する。上限額は 100,000 円。 区内事業者活用時は、補助金額を 2 割増しする。</p>

### 4 蓄電池・H E M S 設置費補助金

受付件数	81件 7/10 に受付終了 【50件 9/21 に受付終了】
補助予定金額	3,998,000円 【2,458,000円】
件数内訳	蓄電池 79件、H E M S 2件
補助制度の概要	蓄電池またはH E M S を設置した場合、対象経費の 1/3 を補助する。上限額は 50,000 円。

5 家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費補助金

受付件数	80件 8/21 に受付終了 【上期40件：昨年度は、上・下期に分け抽選とした。 上期分は、7/31 に受付終了。】
補助予定金額	4,000,000円 【2,000,000円】
補助制度の概要	家庭用燃料電池システムを設置した場合、一律50,000円を補助する。 昨年度まで、上・下期の2期に分けて受付後抽選をしていたが、今年度より先着順とした。

6 雨水タンク設置費補助金

受付件数	7件 7/8 に受付終了 【3件 2/28 に4件受付終了】
補助予定金額	63,600円 【34,500円】
補助制度の概要	雨水タンクを設置した場合、対象経費の1/3を補助する。 上限額は15,000円。

7 集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金

受付件数	56件 残り44件 【62件 1/31に100件受付終了】
補助予定金額	9,034,000円 【10,366,000円】
件数内訳	集合住宅26件、中小規模事業所30件
補助制度の概要	集合住宅（共用部分）、中小規模事業所、公益的施設（保育園、特別養護老人ホーム等）に改修工事に伴ってLED照明を設置した場合、対象経費の1/3または設置個数に3,500円を乗じた額のいずれか小さい額を補助する。上限額は300,000円。

8 電気自動車等購入費補助金

受付件数	56件 残り27件 【35件 2/28に80件受付終了】
補助予定金額	5,520,000円 【3,500,000円】
件数内訳	電気自動車22件、プラグインハイブリッド自動車27件、燃料電池自動車6件、電動バイク1件
補助制度の概要	四輪の電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車を新車で購入した場合、一律100,000円、電動バイクを新車で購入した場合、一律20,000円を補助する。

問題点  
今後の方針

区ホームページ、ツイッター等のSNSによる随時のPRと、受付状況をお知らせしていく。

# 産業環境委員会報告資料

令和元年11月12日

件名	「足立区リサイクルセンターあだち再生館」指定管理者評価委員会の評価結果について																
所管部課名	環境部 環境政策課																
内容	<p>「足立区リサイクルセンターあだち再生館」の平成30年度業務について、足立区リサイクルセンター指定管理者評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を行ったので、報告する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 主な業務内容 リサイクル情報の収集および提供 リサイクル学習および活動の場の提供 リサイクル品の展示および販売</li> <li>2 指定管理者 三菱地所コミュニティ株式会社（代表取締役 駒田 久）</li> <li>3 指定管理料 平成30年度 23,800,000円（税込）</li> <li>4 評価対象期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日</li> <li>5 評価委員会開催日 令和元年9月24日</li> <li>6 評価委員会委員構成（計5名） <table border="1" data-bbox="416 1417 1370 1868"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>氏名</th> <th>役職等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">有識者</td> <td>高村 淑彦 【委員長】</td> <td>東京電機大学名誉教授</td> </tr> <tr> <td>土屋 紀子</td> <td>東京税理士会西新井支部</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区内関係団体</td> <td>佐藤 強士</td> <td>足立区町会・自治会連合会 環境部長</td> </tr> <tr> <td>茂木 福美</td> <td>足立区女性団体連合会 環境部会長</td> </tr> <tr> <td>区職員</td> <td>祖傳 和美</td> <td>環境部 生活環境保全課長</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>7 評価方法 評価委員会への提出資料の確認、現地調査および指定管理者からのヒアリングにより実施した。</li> </ol>	種別	氏名	役職等	有識者	高村 淑彦 【委員長】	東京電機大学名誉教授	土屋 紀子	東京税理士会西新井支部	区内関係団体	佐藤 強士	足立区町会・自治会連合会 環境部長	茂木 福美	足立区女性団体連合会 環境部会長	区職員	祖傳 和美	環境部 生活環境保全課長
種別	氏名	役職等															
有識者	高村 淑彦 【委員長】	東京電機大学名誉教授															
	土屋 紀子	東京税理士会西新井支部															
区内関係団体	佐藤 強士	足立区町会・自治会連合会 環境部長															
	茂木 福美	足立区女性団体連合会 環境部会長															
区職員	祖傳 和美	環境部 生活環境保全課長															

< 提出資料 >

1	管理運営に関する基本協定書	8	月次報告書
2	管理運営に関する年度協定書	9	職員研修実施状況
3	管理運営に関する仕様	10	光熱水費使用状況
4	平成30年度事業計画書	11	施設維持管理実施一覧表
5	平成30年度事業概要	12	平成30年度評価委員会 評価結果
6	自主事業実施状況表	13	労働条件チェックシート
7	講座参加者アンケート	14	業務従事者一覧

8 評価結果

75点満点中 56点 得点率75% 総合評価 B+  
 標準点45点(評価項目がすべて中位(水準はクリア)の評価を受けた場合の得点)  
 (評価項目は、別紙業務評価シートの通り)

9 評価結果の公表

足立区ホームページに令和元年11月中旬頃掲載予定

問題点  
 今後の方針

評価結果に基づき、令和元年度下半期以降の事業を改善し、関係機関との連携を密にして、施設運営を充実・発展させていく。

別表第2（第4条関係）

業務評価シート

【評価対象年度】平成30年度 【自己評価】令和元年7月14日 【担当課評価】令和元年9月12日  
 【評価委員会】令和元年9月24日

【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点  
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

指定管理者及び区担当課は各項目ごと、評価委員会は中項目ごとに評価する。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
適切な管理の履行		<b>協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか</b>				
		管理責任者（職務代行者含む）が常時配置されており、円滑な施設の維持・管理、事業の実施体制を整えている。	3	3	3.2 <small>x1</small>  (満点=5点)	
		各職員の事務分掌が明確になっており、それに基づく事務を遂行している。	3 <small>x1</small>	3 <small>x1</small>		
		講座等の事業実施時や、事故等の状況に応じた代替職員の確保や応援体制の確立がなされている。	3 <small>x1</small>	3 <small>x1</small>		
		日常の保守管理や定期点検が、協定書、要綱、設備維持管理関係仕様書の内容のとおりに行われている。	3 <small>x1</small>	3 <small>x1</small>		
	日常清掃や整理整頓、定期清掃（床清掃及び窓清掃）が適正に行われ、目に見える埃、土、砂、ゴミ、汚れ等がない状態を維持し、不快感（見た目、悪臭等）を与えず、衛生的な状態が保持されている。	3 <small>x1</small>	4 <small>x1</small>			
	指定 記 入 欄	指定 記 入 欄	【アピールポイント】 管理責任者として館長、もしくは副館長が常時配備された体制を敷いている。館長は主に全体の統括・講座・イベントの企画立案を、副館長は修繕・広報を行い、相互が補完する事務体制がなされている。本社と連携し、大規模イベントや事故・事件の際は応援社員が駆けつける体制がとれている。月初、前月の保守管理・点検報告を本社に送付し、相互に仕様書内容に沿っていることを確認している。始業前、終業時に職員が館内外を見回り、美化の維持に努めている。			
			【改善すべき点・課題等】			
			【特記事項】 頻繁に除草等を行い、来館者に不快感を与えないように努めている。			
			【評価すべき点】 ・毎月全職員参加の研修が実施されている。 ・仕様外の草むしりを定期的に行っている。 【改善すべき点】 ・個人スケジュール表や保守管理スケジュール表の掲示が乱雑に感じるため、整理するなど工夫が必要である。 ・着ぐるみのミラー、ドリー、リリーの展示の仕方を工夫してほしい。 【その他注意点】			
【その他注意点】						
管理 状況	安全性の 確保	<b>施設の安全性は確保されているか</b>				
		防犯対策のため巡回等の必要な措置を講じている。鍵については、鍵管理マニュアルにより適切に管理され、全職員に対して鍵の管理方法が明確にされている。	3	3	3.6 <small>x1</small>  (満点=5点)	
		日常点検のチェックリストや事故防止マニュアル等が整備されており、点検時には必ず確認している。	3 <small>x1</small>	3 <small>x1</small>		
		事故や災害発生時における施設の指揮命令系統が確立されており、対応責任者及び来館者の避難誘導などの役割分担がマニュアル等で定められている。	3 <small>x1</small>	4 <small>x1</small>		
		防火管理計画または防災マニュアル等に基づき、防災訓練等を年に1回以上実施している。	5 <small>x1</small>	5 <small>x1</small>		
	指定 記 入 欄	指定 記 入 欄	【アピールポイント】 始業・終業点検マニュアルに従い、開館・閉館時に館内を巡回し、施設確認を行っている。また、鍵点検リストに基づき、館長・副館長が毎月交互に鍵点検を行い、報告書を共有し、本社に送付している。毎日、始業時、終業時の点検リスト（開閉、消火器、避難路等）に基づき、当日勤務の職員が確認を行っている。また、問題点を日報に記載し、全職員・本社との情報共有を行っている。災害発生時の危機管理計画を作成し、全職員に徹底している。年2回館の消防訓練の他に年1回全社員対象の防災訓練を、また緊急連絡/安否確認システムを利用した訓練を実施している。			
			【改善すべき点・課題等】			
			【特記事項】 事故等発生時について、怪我人に付き添うなどマニュアルに追加し、必要に応じて利用者の安心感確保に努めている。仕様で定める訓練のほか、独自の訓練を実施している。			
			【評価すべき点】 ・AEDの使用訓練を実施している。 ・監視カメラを設置し、モニタリングしている。 ・緊急連絡/安否確認システムが構築されている。 ・利用者が安心して利用できるよう努めている。 【改善すべき点】 ・侵入禁止エリアについてエリア区分を厳しくし、窓口の安全性、強盗などの対策をしてほしい。 【その他注意点】			
			【その他注意点】			



大項目	中項目	確認項目	評価点		
		個人情報保護、公契約条例等は遵守されているか。	指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	法令等の遵守 (倫理性も含む)	個人情報保護のための具体的な取扱い方法や留意事項を記載したマニュアル等が整備されており、個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等は発生しなかった。	3	3	3.2 x1 (満点=5点)
		離席時のパソコン画面の適切な処置や、個人情報の含まれた書類等の施錠可能な場所への保管、シュレッダーを使っている書類等の破棄など、個人情報の適正な管理のための措置を講じている。	3	4	
		労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われており、台帳の整備がされている。	3	3	
		個人情報の取扱いについて等、各種法令の人材育成研修を年1回以上実施している。	3	3	
		【アピールポイント】 ・ 個人情報保護について定期的に職員会議やe-ラーニングによる社員研修を行い、漏洩や紛失事故を防いでいる。 ・ 離席時はパソコンの画面ロックを徹底しており、ログインパスワードは三か月毎に変更を要求される設定になっている。また、講座申込情報や家具申込み情報は施錠可能な場所に保管し、始業・終業時に施錠の確認を行っている。 ・ 労働基準法に基づき、最低賃金以上の賃金で雇用契約が締結されている。また本社では賃金台帳が保管されている。			
	【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄	【特記事項】 離席時PCロック等やデータのサーバ保管等、PCの取り扱いについてソフト面ハード面ともに配慮がなされている。			
	評価委員欄	【評価すべき点】 ・ 毎日閉館時に施錠している。 ・ PC運用についてはログインPWを3か月毎に更新しており、データはセキュリティの強固な本社ファイルサーバへ格納している。 【改善すべき点】 【その他注意点】 ・ 個人情報の管理は、今後も継続して実施してほしい。			
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		出納簿などの帳簿が整備され、勘定科目毎の実績把握が容易であり、予実管理も行っている。	3	3	3.2 x1 (満点=5点)
経理を担当する常勤の職員(出納担当または経理責任者)を配置しており、定期的に公認会計士等、外部者によるチェックを受けている。		3	3		
収支決算書に記載されている費目に関し、伝票が確実に存在する。		3	3		
通帳と印鑑の保管場所を分けて管理がなされており、かつ現金の保管方法等の取扱いが適正である。		3	3		
【アピールポイント】 出納簿と各種伝票は本社経理部、担当部署にて適切に保管されている。また、維持管理に要する委託費の支払処理や、自主事業における収入などの管理も収入連絡票を使用して管理している。 施設の責任者は館長とし、全体の管理は本社の担当者と経理部担当者が行っている。外部によるチェック体制も確立している。 伝票については、本社経理部が原本を担当部署にて写しを保管している。 通帳と印鑑は本社経理部で適切に管理しており、施設での日々の収入は金種表への記入と当日担当者と翌日担当者の二重チェックを売上表と現金で照合を行っている。					
【改善すべき点・課題等】					
区記入欄	【特記事項】				
評価委員欄	【評価すべき点】 ・ 講師への謝金は、請求書による振込みとしている。 【改善すべき点】 ・ 現金の本社への振込頻度を、月2回程度から毎週に変更すれば、所持金額が10万程度となり安全性が増す。 ・ 外部講師への支払調書は全員に対して発行することが望ましい。 【その他注意点】				

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	事業計画どおりのサービスが提供されているか				
			指定管理者	担当課	評価委員	
		区的环境施策の方針や施設の設置目的を理解し、基本的な運営方針を定め、それに則って事業を展開している。	3	×1	3	×1
		リサイクルに特化せず、幅広い環境分野について事業を展開している。	5	×1	4	×1
		教室等の講座だけでなく、展示、実習、ワークショップ、体験型などの様々な形態での事業を展開している。	5	×1	5	×1
		環境負荷低減のため、省資源・省エネ行動を実施しており、利用者に対しても周知・啓発を行っている。	3	×1	3	×1
		5	×1	5	×1	
	区民の公平利用のため、広く区民に施設を知ってもらうための活動を行っている。	(満点=5点)				
	【アピールポイント】 「足立区環境基本計画」を職員会議で研修資料として用い、全職員が区的环境施策を理解して館の運営に従事している。 広く環境(天気・気候、生き物、天体等)を理解することにより環境保護の大切さや環境意識の向上を図る講座(ペットボトルで雲を作ろう、雪の結晶を作ろう、天体望遠鏡作り等)を実施している。 館外へ出かけて環境学習を行う体験型ワークショップ講座(生き物わくわくたんけん隊、デジカメで環境写真の撮り方を学ぶ等)や、保育園/幼稚園、商業施設、図書館等での出張講座、他施設との連携による清掃工場見学、等様々な形態の講座を実施している。 30年度は、区や生涯学習公社から要望のあった子育てサロンや放課後子ども教室等での出張講座を新たに実施した。 夏は28度、冬は19度の温度設定を目標としている他、節電のため、館内巡回の折り使用していない箇所の消灯を心掛けている。また、節電、節水のポスターを掲示している。 区のイベント(舎人さくらまつり、地球環境フェア、しょうぶまつり、区民まつり等)に出店し体験講座の実施、紹介ちらしの配布を行っている。また、保育園・幼稚園や商業施設での出張講座や、地域学習センターでの提供品の出張受入等により広く区民の方へアピールしている。					
	【改善すべき点・課題等】					
【特記事項】 リサイクル以外の環境分野に関する講座も増えている。 仕様に明記されていない区の要望にも柔軟に対応し、様々な形態での事業を実施することで、区民認知の拡大に貢献している。						
【評価すべき点】 ・外部との交流や新規事業を積極的に実施している。 【改善すべき点】 【その他注意点】						
指定管理者						
区記入欄						
記入欄						
事業効果	利用の状況	計画どおりの利用状況となっているか				
			指定管理者	担当課	評価委員	
		再生館の利用者数が目標を達成している。	3	×1	3	×1
		企画事業・講座数が目標を達成している。	4	×1	3	×1
		企画事業・講座の参加者数が目標を達成している。	3	×1	3	×1
		区のイベントや地域行事への参加協力数が目標を達成している。	3	×1	3	×1
		4	×1	4	×1	
	事業計画で提案されている仕組み(上記以外)が計画どおり形成されている。	(満点=5点)				
	【アピールポイント】 30年度の利用者数は目標数51,350人に対して実績47,716人となったが、天候や主催者の意向に左右される外部イベント参加者の大幅減少が影響しており、これを除くと、目標:44,350人に対し実績45,309人となり達成率102%となった。 30年度予定講座/企画展示数190に対して実績192となり、達成率101%となった。 30年度の講座参加者は目標1,900人に対して1,896人となり、達成率100%となった。 30年度はイベント/行事への参加目標数は6だったが、主催者側の方針変更により参加協力ができなくなったイベントがあり、実績は5となった。 30年度は家具の受入・販売の本格立上げやフードドライブの土日受付窓口常設化に取組み、計画通り実施した。					
	【改善すべき点・課題等】					
【特記事項】 アピールポイント で記載されている目標+2%は、標準的な成果と評価する。 30年度時点ではフードドライブの区内唯一の土日受付窓口として機能している。						
【評価すべき点】 ・利用者数、売上げが伸びていることは評価したい。 ・企画、講座数が目標を達成、それに伴い参加者も目標を達成している。 【改善すべき点】 【その他注意点】						
指定管理者						
区記入欄						
記入欄						

大項目	中項目	確認項目	評価点		
サービスの質の向上	利用者の満足度	<b>利用者の満足度向上の体制ができていますか 係数×2</b>			
			指定管理者	担当課	評価委員
		利用者アンケート等を定期的実施する等、利用者から意見や要望を把握する体制が確立されている。	5 <small>×2</small>	4 <small>×2</small>	3.4 <small>×2</small>
		アンケートやCS向上委員会で挙げられた課題や助言を踏まえ、事業の課題検討や見直しを適切に行っている。	3 <small>×2</small>	3 <small>×2</small>	
		利用者が気兼ねなく苦情や意見等を出せる環境作りに努めている。	3 <small>×2</small>	3 <small>×2</small>	
		利用者からの苦情や意見等が寄せられた際には、報告書を作成し、原因分析や再発防止のための検討が適切になされている。	3 <small>×2</small>	4 <small>×2</small>	
	利用者からの苦情や要望等の対応内容は、館内掲示板等を活用して公表し、利用者にはフィードバックしている。	3 <small>×2</small>	3 <small>×2</small>	(満点=10点)	
	指定管理者 記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>講座・外部イベント・出張講座は毎回アンケートを実施している。また年1回ショップ利用者、提供者へのアンケートを行い、利用者の意見の把握に努めている。</p> <p>大型家具の受入・販売、小学校での講座実施、他館との連携等につき、CS向上委員会の指摘に従い運用方法を検討し実施している。</p> <p>館内にご意見箱を設置し、匿名で意見や要望を伝えられる環境を整えている。</p> <p>苦情、事故があった場合は報告書を作成し本社、区担当部署に連絡して問題共有を行い、職員会議で再発防止策を検討し、実施する。</p> <p>利用者から要望があった場合は館内掲示板で対応も含め公表している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>			
	区記入欄	<p>【特記事項】</p> <p>区民からの問い合わせが集中した際も、速やかにHPを更新した。</p>			
	記評価委員 記入欄	<p>【評価すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者とコミュニケーションがとれている。</li> <li>・講座の実施回数を応募状況に応じて調整している。</li> <li>・講座を様々なテーマで設けて工夫している。</li> </ul> <p>【改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収ボックスの名称を「皆さまのお声」等のやわらかい表現に変更したり、インターネットによる宣伝や意見収集を積極的に実施したりするなど、利用者からの苦情やご意見を収集できるように工夫が必要。</li> </ul> <p>【その他注意点】</p>			
	利用者の満足度(アンケート調査等による)	<b>利用者の満足を得られているか 係数×2</b>			
			指定管理者	担当課	評価委員
		職員の親切さ・説明のわかりやすさ等の接客対応について、高評価(8割以上)である。	5 <small>×2</small>	5 <small>×2</small>	4.6 <small>×2</small>
		事業の企画内容・種類・料金設定について、高評価(8割以上)である。	5 <small>×2</small>	5 <small>×2</small>	
		施設の清潔さ・使いやすさについて、高評価(8割以上)である。	5 <small>×2</small>	5 <small>×2</small>	
苦情・要望等には、迅速かつ適切に対応している。		5 <small>×2</small>	5 <small>×2</small>	(満点=10点)	
指定管理者 記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>、ショップ購入者、提供者からのアンケートでは接客が92%、清潔さが89%の高評価を得ている。</p> <p>講座参加者からのアンケートでは企画内容に対して90%の高評価を得ている。</p> <p>苦情、要望については内容、対応、改善策などを日報に記載し、全館員が共有、実施するようにしている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>				
区記入欄	<p>【特記事項】</p> <p>施設入口前の落ち葉対応や駐輪場不足への対応等、利用者からの要望についても迅速かつ適切に対応している。</p>				
記評価委員 記入欄	<p>【評価すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート全体の評価が高く、職員の接客対応評価も良い。</li> </ul> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>				

大項目	中項目	確認項目	評価点			
再生館 ショップの 管理	再生館 ショップの 運営体制	ショップでの基本業務の処理が確実に行われているか 係数×2				
			指定管理者	担当課	評価委員	
		不用品の受け入れ、展示、販売、在庫の管理等の処理が確実に行われている。	3	×2	3	×2
		陳列棚やレジ周辺が機能的に整理されており、利用者が利用しやすい空間となっている。	4	×2	4	×2
		混雑時や問題発生時の応援体制が確立されている。	3	×2	3	×2
		業務上の課題や改善点などが定期的に検討され、それに応じた陳列の変更等が適切に行われている。	4	×2	4	×2
		ショップ内において、ユニバーサルデザインに配慮し、だれでもわかりやすい表示になっている。	3	×2	4	×2
		【アピールポイント】 、毎日、不用品受入表にて提供品の商品ジャンル、点数を把握している。ショップでの展示、販売の際は「3Rの中のリユース（再利用）の促進」という意識を持って行動している。 その日のショップ担当者や講座担当者が互いに連携し合い利用者サービスの維持・向上に努めている他、問題発生時には、館長/副館長へ連絡し、その指示のもと対応している。 毎月、職員会議において受入・販売・ショップ来場者の状況を確認し、問題がある場合はその場で対応策を検討・徹底し、対応している。また、複数の館員の目でショップ展示を見直し、その都度陳列を検討している。 大きな商品案内板や車椅子利用者が通れる陳列幅の設定などを行っている。				
		【改善すべき点・課題等】				
		区記入欄	【特記事項】 動線を考慮したショップ展示となっており、利用しやすい空間になっている。			
		記備委員記入欄	【評価すべき点】 ・整理されていて利用しやすい。 ・家具販売事業が順調に推移している。 【改善すべき点】 ・着物に染み付いた防虫剤の匂いのようなものが再生館ショップに充満しているため、再利用して作った消臭剤を使うなど工夫してほしい。 ・婦人服、子供服等の分類表示はなされているが、サイズ表示もあるとよい。 【その他注意点】			
	再生館 ショップの 目標管理	ショップでの目標を達成できているか 係数×2				
			指定管理者	担当課	評価委員	
		ショップの利用者数が目標を達成している。	5	×2	3	×2
		ショップの売上額が目標を達成している。	5	×2	5	×2
販売価格の設定が適当であるか、定期的に見直している。		5	×2	4	×2	
利用者層について、性別や年齢に極端な偏りがなく、あらゆる区民にサービスを提供している。		3	×2	3	×2	
	【アピールポイント】 30年度のショップ利用者は計画数25,000人に対して25,105人と計画数比+105人となった。 30年度のショップ収入は計画数550万円に対して114%の629万円となった。 販売価格は、毎月、職員会議で平均単価の推移を共有し、過去との比較や傾向を把握した上で、商品の程度を判断しながら設定している。 提供品の種類に見合った層に利用いただいている他、家具販売の立上げにより男性の利用拡大を図っている。					
	【改善すべき点・課題等】					
	区記入欄	【特記事項】 利用者数については、計画値比から1%程度の上乗せであり、水準を大きく上回るとはいえない。 提供者数の増加率に対して、購買者数の増加率が低い。 家具販売立上げや出張受入実施など、利用者層の偏り解消に努めているが、依然として利用者の95%以上がリピーターである。				
	記備委員記入欄	【評価すべき点】 ・売り上げなど、向上しているので評価する。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

大項目	中項目	確認項目			
業務改善	前年度評価委員会から提出された所見に対応した事業等を実施しているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
		掲示物について、色あせ等の劣化が発生する前に更新がなされている。	4 ×1	4 ×1	3.8 ×1
		危機管理体制について、区の30分ルールに対応した体制が整っている。	3 ×1	4 ×1	
		利用者層の固定化に対し、対策を行っている。	5 ×1	4 ×1	
		利用者以外のニーズも汲み取り、事業へのフィードバックに努めている。	3 ×1	2 ×1	
	認知度向上や、一般区民や子どもの利用促進を図るため、自己評価を行っている。	4 ×1	4 ×1	(満点=5点)	
	指定管理入理欄者	<p>【アピールポイント】</p> <p>毎日の巡回点検項目に掲示物の色あせチェックを追加し、更新が必要と判断した都度差し替えている。区より提供されるマニュアルに従い、30分ルールを危機管理計画に追記するとともに、職員会議等で職員への徹底を図っている。初来館者の応募が多い講座（苔玉、金継ぎ、雅印、気象予報士、天体望遠鏡 等）の継続企画や新講座（シルバークセサリー等）の企画の他、家具の受入・販売の本格立上げにより利用者層の拡大に努めている。出張講座（ポンテポルタ干住）でのアンケートに「今後どのようなイベントを希望されますか？」の項目を追加し、参加ニーズの把握に努めている。ショップや講座の利用状況について、分類指標を定め定期的に状況や傾向の把握に努めている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>			
	区記入欄	<p>【特記事項】</p> <p>出張講座でのアンケートは、当該イベントに対する希望調査に留まっており、施設に求められる事業の把握には至っていない。新規講座開催の初来館者比率の分析は評価できる。</p>			
	記 備 委 員 記 入	<p>【評価すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供向け講座の工夫が色々となされており、利用者層の固定化に対し、新しい努力をされている。</li> <li>・指摘事項への対応が具体的かつ迅速に行われている。</li> <li>・固定化=定着化ということでもあると思うので、良い面もあるのでは。</li> </ul> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・30分ルールの訓練を継続して定期的に行ってほしい。</li> </ul>			
合計点		254 (満点=340点)	250 (満点=340点)	56.4 (満点=75点)	
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	新規講座のあだち広報掲載により新規来館者、男性ともに増加した。今後はさらに区に関連機関との連携を深めることが重要である。				

評価結果	評価委員会	
	得点	評価
	56	B +

ランクダウン
有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

総合評価
B +

評価結果は評価委員会が行う。  
小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会 評価基準>

評点	満点	標準点	評価基準													
			A+		A		A-		B+		B		B-		C	
評価委員	75	45	68	点以上	63	点以上	57	点以上	51	点以上	45	点以上	41	点以上	40	点以下
					67	点以下	62	点以下	56	点以下	50	点以下	44	点以下		
得点率			90%以上		83%を超え 90%未満		75%以上 83%以下		67%以上 75%未満		59%を超え 67%未満		54%を超え 59%以下		54%以下	

標準点... 評価項目が全て中位(水準はクリア)の評価を受けた場合の得点。

【参考】指定管理者自己評価および区の事前評価

指定 管理者	得点	評価
	254	B +
区担当課	得点	評価
	250	B +

【参考】<指定管理者および区担当課 評価基準>

評点	満点	標準点	評価基準													
			A+		A		A-		B+		B		B-		C	
指定管理者 区担当課	340	204	306	点以上	283	点以上	255	点以上	228	点以上	201	点以上	184	点以上	183	点以下
					305	点以下	282	点以下	254	点以下	227	点以下	200	点以下		
得点率			90%以上		83%を超え 90%未満		75%以上 83%以下		67%以上 75%未満		59%を超え 67%未満		54%を超え 59%以下		54%以下	

標準点... 評価項目が全て中位(水準はクリア)の評価を受けた場合の得点。

指定管理者・区担当課の評価は、評価項目数が多いため配点が高い。

# 産業環境委員会報告資料

令和元年11月12日

件名	「足立区リサイクルセンターあだち再生館」の事業見直しについて										
所管部課名	環境部 環境政策課										
内容	<p>足立区リサイクルセンターあだち再生館の運営主体及び施設内のリサイクルショップについて以下のとおり見直しを行うので報告する。なお、当該施設は、令和元年度末で東京都から譲渡を受けた際の使用制限が解除される。</p> <p>1 見直し内容・理由</p> <p>(1) 運営主体の変更</p> <table border="1" data-bbox="395 833 1422 987"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 833 906 887">現 行</th> <th data-bbox="906 833 1422 887">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 887 906 987">プロポーザル方式の事業者選定により指定管理者が複数年の運営</td> <td data-bbox="906 887 1422 987">単年度毎の業務委託契約により区が運営</td> </tr> </tbody> </table> <p>理由：建物や設備関係の老朽化が進み、年度途中での修繕需要が予想され、長期契約に基づく運営に適さない。</p> <p>(2) リサイクルショップ運営内容の変更</p> <table border="1" data-bbox="395 1160 1422 1653"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 1160 906 1214">現 行</th> <th data-bbox="906 1160 1422 1214">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 1214 906 1458">持ち込まれた古着・雑貨・家具類をショップで販売</td> <td data-bbox="906 1214 1422 1458">「(仮称)古着・食品回収ステーション」として持ち込まれた古着等を資源回収業者に売却・リサイクル(雑貨・家具類の取り扱いは取りやめ)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1458 906 1653">持ち込まれた未利用食品をNPO活動支援センターまたはセカンドハーベストジャパンを通して子ども食堂などで活用</td> <td data-bbox="906 1458 1422 1653">同左(変更なし)</td> </tr> </tbody> </table> <p>理由：(1)の運営主体の変更によりショップ運営は困難である。また、リサイクルショップやインターネット上でのリサイクル品の売買が多数展開されていることに加え利用者が固定化していることもあり、区が実施する意義が薄らいでいる。</p>	現 行	令和2年度	プロポーザル方式の事業者選定により指定管理者が複数年の運営	単年度毎の業務委託契約により区が運営	現 行	令和2年度	持ち込まれた古着・雑貨・家具類をショップで販売	「(仮称)古着・食品回収ステーション」として持ち込まれた古着等を資源回収業者に売却・リサイクル(雑貨・家具類の取り扱いは取りやめ)	持ち込まれた未利用食品をNPO活動支援センターまたはセカンドハーベストジャパンを通して子ども食堂などで活用	同左(変更なし)
現 行	令和2年度										
プロポーザル方式の事業者選定により指定管理者が複数年の運営	単年度毎の業務委託契約により区が運営										
現 行	令和2年度										
持ち込まれた古着・雑貨・家具類をショップで販売	「(仮称)古着・食品回収ステーション」として持ち込まれた古着等を資源回収業者に売却・リサイクル(雑貨・家具類の取り扱いは取りやめ)										
持ち込まれた未利用食品をNPO活動支援センターまたはセカンドハーベストジャパンを通して子ども食堂などで活用	同左(変更なし)										

2 再生館リサイクルショップの30年度実績

項目	内容
持ち込み数	約38,000点(無償引き取り)
売り上げ数	約32,000点(約620万円)
利用者の特徴	近隣のリピーター中心
持込商品の特徴	民間リサイクルショップに比べ状態の悪い物も多い。


問題点  
今後の方針

利用者や周辺町会・自治会への説明を丁寧に行っていくとともに、今後、使用制限の解除を踏まえ、環境学習や環境情報発信拠点としての施設の在り方について検討を進めていく。



# 産業環境委員会報告資料

令和元年11月12日

件名	折りたたみ式ごみ収集ボックス「とりコン」の貸出状況について(令和元年度上半期)																																					
所管部課名	環境部 足立清掃事務所																																					
内容	<p>令和元年度上半期の「とりコン」の貸出状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 経緯 カラス被害対策として、より効果の見込める折りたたみ式ごみ収集ボックス「とりコン」を、平成30年2月から試験的に導入したところ、効果が高く、利用者からの評判も良かったため、平成30年4月から区内全域への貸出しを開始した。</p> <p>2 規格 大型 高さ66cm×奥行60cm×幅180cm      小型 高さ66cm×奥行60cm×幅120cm</p>  <p>3 貸出数</p> <table border="1" data-bbox="399 1265 1428 1467"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成 29・30 年度合計</th> <th colspan="7">令和元年度</th> <th rowspan="2">開始当初 からの累計</th> </tr> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>478</td> <td>71</td> <td>100</td> <td>114</td> <td>72</td> <td>67</td> <td>77</td> <td>501</td> <td>979</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 貸出しの多い地域について</p> <table border="1" data-bbox="399 1541 1412 1691"> <tbody> <tr> <td>1. 西伊興(141個)</td> <td>2. 西保木間(85個)</td> <td>3. 古千谷本町(84個)</td> <td>4. 伊興(82個)</td> </tr> <tr> <td>5. 西新井(68個)</td> <td>6. 東伊興(56個)</td> <td>7. 花畑(53個)</td> <td>8. 東和(49個)</td> </tr> <tr> <td>9. 竹の塚(41個)</td> <td>10. 入谷(29個)</td> <td>11. 舎人(27個)</td> <td>12. 綾瀬(19個)</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 「とりコン」を使った区民からの主な声</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 深刻なカラス被害が無くなって良かった。</li> <li>・ 蓋を開けるだけでごみが出せるようになって楽になった。</li> <li>・ 導入をきっかけにして、近隣同士でごみの管理について話し合うようになり、協力関係が良くなった。</li> </ul>	平成 29・30 年度合計	令和元年度							開始当初 からの累計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	478	71	100	114	72	67	77	501	979	1. 西伊興(141個)	2. 西保木間(85個)	3. 古千谷本町(84個)	4. 伊興(82個)	5. 西新井(68個)	6. 東伊興(56個)	7. 花畑(53個)	8. 東和(49個)	9. 竹の塚(41個)	10. 入谷(29個)	11. 舎人(27個)	12. 綾瀬(19個)
平成 29・30 年度合計	令和元年度							開始当初 からの累計																														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計																															
478	71	100	114	72	67	77	501	979																														
1. 西伊興(141個)	2. 西保木間(85個)	3. 古千谷本町(84個)	4. 伊興(82個)																																			
5. 西新井(68個)	6. 東伊興(56個)	7. 花畑(53個)	8. 東和(49個)																																			
9. 竹の塚(41個)	10. 入谷(29個)	11. 舎人(27個)	12. 綾瀬(19個)																																			
問題点 今後の方針	当初は10年間で3,000個設置の予定だったが、要望が多いため、令和2年度(2020年度)末までに3,000個の設置を目指していく。																																					

# 産業環境委員会報告資料

令和元年11月12日

件名	不法投棄対策及び落書き対策の進捗状況について(令和元年度上半期)													
所管部課名	環境部 生活環境保全課													
内容	1 不法投棄総合窓口受付件数(9月末日現在) 単位:件													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	□個人敷地	10	10	13	12	10	9							64
	▨事業用地	14	12	9	9	12	6							62
	■区管理等	64	54	62	78	59	68							385
	総合受付数	88	76	84	99	81	83	0	0	0	0	0	0	511
	前年度同時期比 1.1%減													
	2 不法投棄処理個数(9月末日現在) 単位:個													
	内訳	区道	公園	集積所	私有地	合計	前年度	増減						
自転車	2,416	3	7	13	2,439	2,464	-25							
バイク	24	1	0	0	25	19	6							
家電	23	24	244	2	293	165	128							
ごみ	630	396	1,311	30	2,367	2,502	-135							
合計	3,093	424	1,562	45	5,124	5,150	-26							
前年度同時期比 0.5%減														
3 通報協力員の登録数														
イベント	1,336人													
WEB申込	152人													
電話FAX	119人													
窓口	139人													
計	1,746人													
分布図														
											区在勤 85			

4 通報協力員の通報件数

1～10回通報	160人	285件
11～13回通報	3人	37件
19回通報	1人	19件
43回通報	1人	43件
計	165人	384件

5 民有地の不法投棄物撤去件数

足立清掃事務所	23件
業者委託	4件
指導員	4件
計	31件

6 カメラ型センサーライト貸出数（9月末日現在）

115個

7 落書き対策の進捗状況

（1）区内の落書き状況（9月末日現在）

ア 民有地（区による落書き消去支援）

落書き箇所	受付状況	対応終了・見込		対応継続	
		消去済	作業依頼済み	連絡がとれない 回答がない	支援拒否
個人敷地や 中小企業等	41件	33件	2件	3件	3件

イ 公共施設等

落書き箇所	受付状況	対応結果		
		消去済	未消去	(未消去内訳)
区の管理施設	21件	21件	0件	
国、都	19件	18件	1件	国道1件
道路管理者 鉄道管理者 電気事業者等	51件	29件	22件	鉄道21件 自販機メカ1件
計	91件	68件	23件	

問題点  
今後の方針

現在、目標の不法投棄処理個数10%減に到達していないため、12月までの強化期間に、不法投棄多発場所のパトロール強化などに取り組んでいく。